

2020年8月 例会出席報告

グループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)	ホーム通算出席率 (%)	会員数						
					通算出席率 (%)	年初 (7/1)	当月末	入会者	本年度退会者	本年度増減	会員数
熊本第一	山鹿	0		33.33	15	15	0	0	0	2	
	玉名	0		71.74	49	50	1	0	1	3	
	荒尾	1		74.86	37	38	1	0	1	3	
	玉名中央 (4RC)	0		74.51	17	17	0	0	0	1	
熊本第二	阿蘇	1	72.41	78.40	78.40	35	35	0	0	6	
	肥後大津	1	37.04	65.71	65.71	26	27	2	1	0	
	菊池	0		86.49	18	19	1	0	1	3	
	肥後小国	1	84.62	80.77	80.77	14	14	0	0	3	
	熊本菊南	3	79.17	78.13	83.33	16	16	0	0	2	
	熊本'05福祉	0	0.00	75.00	83.33	12	12	0	0	5	
	熊本りんどう (7RC)	1		67.82		21	21	1	1	0	4
熊本第三	熊本	0	0.00	70.51	88.48	92	95	5	2	3	2
	熊本東	3	91.59	75.59	92.13	38	38	0	0	0	1
	熊本北	3	86.67	76.67	80.00	5	5	0	0	0	0
	熊本東南	3	88.79	82.46	89.18	42	42	0	0	0	2
	熊本城東	2	87.88	79.90	85.57	31	34	3	0	3	4
	熊本グリーン	3	78.33	73.05	78.01	21	21	0	0	0	0
	熊本平成	2		66.40		25	25	0	0	0	3
	熊本水前寺公園 (8RC)	0	0.00	64.29	64.29	14	14	0	0	0	7
熊本第四	熊本南	2		69.76		64	64	2	2	0	0
	熊本江南	3	84.30	71.71	91.81	60	62	2	0	2	6
	熊本西南	1		100.00		39	37	0	2	-2	1
	熊本西	1	100.00	100.00	100.00	8	9	1	0	1	1
	熊本中央	1		100.00		29	28	0	1	-1	3
	熊本西稜 (6RC)	4		72.12		26	26	0	0	0	3
熊本第五	八代	0	0.00	83.70	84.42	68	74	6	0	6	1
	八代北	0	0.00	71.08	71.08	22	22	0	0	0	1
	八代南	0	0.00	62.88	74.24	45	45	0	0	0	2
	宇土	0		64.29		14	14	0	0	0	2
	八代東	2	63.21	71.23	71.23	52	53	1	0	1	9
	宇城 (6RC)	0	0.00	78.57	82.14	15	15	0	0	0	0
熊本第六	人吉	0		60.00		51	51	0	0	0	3
	水俣	2		71.74		24	24	0	0	0	3
	多良木	1		83.33		21	21	0	0	0	1
	芦北	0		0		26	26	0	0	0	2
	人吉中央 (5RC)	1	64.52	70.97	70.97	33	32	0	1	-1	5
				72.94		155	154	0	1	-1	14
熊本第七	天草	0	0.00	81.40	89.53	47	47	0	0	0	5
	牛深	2	70.00	70.00	71.00	20	20	0	0	0	1
	西天草	1		71.01		25	25	0	0	0	1
	天草中央	0	0.00	88.41	88.41	42	43	1	0	1	1
	天草パルライン (5RC)	2		65.00		20	20	0	0	0	3
				76.88		154	155	1	0	1	11
	熊本41RC計			72.62		1,279	1,296	27	10	17	105

内女性会員数 7月1日/187名 7月末 188名
 入会：3名 退会：2名 増減：1名

※メイキャップ期間1年間のクラブにつきましては、出席率、通算出席率を空欄にて掲載しております。
 6月末の出席報告にて通算出席率のご報告をお願いいたします。

GOVERNOR'S

2020-2021 MONTHLY LETTER ガバナー月信

Vol. 05
2020.11

ガバナーメッセージ



ロータリーソングから見た日本のロータリーの歴史

国際ロータリー第2720地区 2020-2021年度 ガバナー
硯川 昭一
 SUZURIKAWA SHOICHI

多くのクラブの公式訪問が終わりました。夫々のクラブの歴史、特長に触れさせて頂き、大変貴重な体験となりました。心から感謝申し上げます。ただ、豪雨災害、コロナ禍によりまして、会長幹事懇談会を先行し、ガバナーアドレスをDVDにしたクラブがありました。ここに来まして、個別の訪問が可能なクラブが増えてきて、再度、公式訪問を復活いたしました。

さて、ロータリーソング・・・「奉仕の理想」「我らの生業」「手に手つないで」「それでこそロータリー」普段、例会や懇親会で歌っています。これは、いっとうしてできたかご存知でしょうか。そこには、ロータリークラブの置かれた立場、環境、変化に伴い出来た経緯があり、長年歌われ続けてきました。その経緯を交えお話いたします。

世界では、1905年にロータリークラブがシカゴで誕生しましたが、決して順調な航海では無く、最初、親睦と相互扶助が主たる目的で、奉仕の理念誕生までは、5年ほどかかり、その間は非常に激しい「闘争の場」だったようです。そうしたギスギスした例会の雰囲気を和ませるために、5番目の入会者、ハリー・ラグラスが呼びかけて、当時の流行歌をみんなで歌ったのが「ロータリーソング」の始まりとされています。

日本に東京ロータリークラブが誕生した頃、RIとしては、50クラブ毎に1地区を与えていましたので、当時の日本は無地区であり、ガバナーもなく、クラブ拡大に不便な状態だったので、RIは米山梅吉氏をスペシャル・コミッショナーに任命し、拡大に当たらせました。1924年には大阪クラブをスポンサーとして神戸クラブが、東京クラブをスポンサーとして名

古屋クラブが設立され、1925年には京都、1927年には横浜と順次クラブが増えて行きました。米山氏に次いで、横浜RCの井坂孝氏がスペシャル・コミッショナーに任命されました。井坂孝氏は、RIに対し、日本に地区を設定し、地区大会が出来るように依頼しますが、まだクラブ数が少なくRIは拒否します。ただ、地区大会という名称は無理だが、地区大会に準ずるインターシティ・ミーティングを許可します。その準地区大会は1926年(大正15年)に大阪で第1回、1927年(昭和2年)に東京で開かれました。準地区大会という事は、準決議機関でもありますので、「日本に地区を与える事」と2回続いて決議します。しかし、RIは、わずか6クラブしかないのに地区と認めれば、管理するRIは財政的にひっ迫しますので、当然拒否します。これに対し、井坂孝氏は猛烈に反発します。RIもこれで、日本のロータリーが解散でもすれば、大変だと、やむを得ず、第70地区を割りふって来るのです。これが、戦前の日本のロータリークラブがRIに対して行った最大の非礼でした。

地区創設によって、1928年(昭和3年)にガバナーが誕生しました。米山梅吉氏が初代ガバナーになりました。第1回地区大会はもともと第3回の準地区大会を予定していた京都クラブがホストの名古屋でした。2代目ガバナーは横浜クラブの井坂孝氏。3代目は大阪クラブの村田省蔵氏でした。村田氏は1933年(昭和8年)に全国、5万人以上の中小都市でロータリークラブを拡大するように号令を出します。その結果、ロータリークラブは一気に増えて行きました。しかしながら、このころには軍閥の圧力が相当強くなっていました。

1935年(昭和10年)村田ガバナーはそれまで、例会で歌っていた外国のロータリーソングに対して、日本人が作った歌を歌うべきだと公募したのです。やっと思頭のロータリーソ

ングの話になりました。そこで生まれたのが、京都の前田和一郎氏作詞、東京の萩原英一郎氏作曲の「奉仕の理想」です。ただ、村田ガバナーは前田氏を訪ね、一つ歌詞に注文をつけます。それは、元の歌詞を「御国に捧げん」と書き改めるといものでした。これはだんだん迫ってくる軍閥への対策だったようです。もともとロータリーで自己研鑽し、社会に対して奉仕して行くもので、特定の国への忠誠を強制するものではありません。やむを得ず受け入れた前田氏でしたが、戦後は、その事を悔い、ロータリーが復帰してからも二度と参加する事はありませんでした。元の詞は「世界に捧げん」だったのです。もう一つの曲として選ばれたのが「我らの生業」でした。

ところでお気づきでしょうか。この時代にはまだ「手に手つないで」は無かったのです。日本のロータリークラブのRIからの離脱、復帰につきましては、以降のガバナー月信で改めて述べさせていただきます。

時代が過ぎる事戦後、日本がロータリーに復帰したのち、順調にクラブが拡大し1952年(昭和27年)に地区が2地区に分かれる時に、これまで日本は一つでやってきたものが、東と西に分かれてしまう。誠に残念な事だが、ロータリーの発展のためにはやむを得ない。そこで地区は分かれても共通のものを持つと約束しあったのです。その一つがロータリーソングでした。公募されたロータリーソングの中から、選ばれたのが東京ロータリークラブの矢野一郎氏作詞・作曲の「手に手つないで」です。そして、1地区として最後の地区大会である大阪大会の最後に、たとえ地区は分かれても心は一つ。さあ、円陣を作って、手を握り合って「手に手つないで」を歌って別れ

○ 今月の予定

11月 7日 (土)	国際奉仕、社会奉仕、公共イメージ合同セミナー (大分)
11月 8日 (日)	国際奉仕、社会奉仕、公共イメージ合同セミナー (熊本)
11月 14日 (土)	米山報告会・よねやまチャリティゴルフ (大分) 2730地区大会 ローターアクトクラブ協議会 カウンセラー・奨学生報告会 (大分会場)
11月 15日 (日)	米山報告会・よねやまチャリティゴルフ (熊本) カウンセラー・奨学生報告会 (熊本会場)
11月 19日 (木)	ロータリー財団地域セミナー 中止
11月 21日 (土)	職業奉仕セミナー：大分・熊本同時開催
11月 24日 (火)	ロータリー財団地域セミナー オンラインで開催
11月 25日 (水)	ガバナー会 オンラインで開催
11月 26-27日 (木・金)	ロータリー研究会 オンラインで開催
11月 28日 (土)	女性会員の集い 延期

ようではありませんか。と、SAAの小曾根真造氏が訴えたのです。当時のその熱い思いが今に繋がっています。そして、約2年後、もうちょっと砕けた感じの曲を作ろうと、同じ矢野一郎氏作詞・作曲の「それでこそロータリー」が誕生したのです。

早く、コロナに打ち勝ち、共に強く手を取り合って、元気に「手に手つないで」を歌い上げたいものです。



コロナ禍での「手に手つないで」



人吉、人吉中央、芦北クラブへ福岡城南RCからの支援金贈呈式



公式訪問にて

○ 公式訪問予定

11月 4日 (水)	八代ロータリークラブ
11月 10日 (火)	西天草ロータリークラブ
11月 19日 (木)	天草・天草中央ロータリークラブ合同

入退会者のお知らせ

2020年10月20日現在

○ 入会者 新会員のご紹介をいたします

クラブ名	氏名	職業分類	推薦者
玖珠	藤野 次男	造園業	吉光 幸夫
豊後高田	吉野 達雄	銀行	金谷 吉弘、渡邊 文徳
豊後高田	下瀬 隆行	内装工事業	為成 玄一郎、奥田 淳二
宇佐八幡	旦部 秀樹	不動産業	川端 一弘
別府東	津末 法良	遊技場	檀上 陽一
別府東	河野 将己	不動産業	長野 勝行
別府東	野本 宣寿	こども園	羽田野 徹
大分臨海	小橋 雅之	アミューズメント	原口祥彦、麻生栄作、菊池正典
大分1985	仲道 善隆	建材販売	高山 泰四郎
大分城西	安東 哲也	調剤薬局	武居 光雄
大分城西	神野 寛明	乗用車販売	佐藤 憲幸
大分城西	中村 智美	インテリア・コーディネーター	衛藤 祐介
熊本城東	星山一憲	解体工事業	井上 弘太郎
熊本城東	内野 哲也	建築設計	井上 弘太郎
八代	館山 敏介	海上保険	福島和敏・内田晴也
人吉	松山 茂人	電力供給	延岡 研一
人吉	伊久美 早利	電気工事	水野 虎彦
天草	山下 修平	ホテル	松崎周一・横島龍一

○ 退会者

クラブ名	氏名	職業分類
宇佐八幡	采原 弘	生命保険代理業
宇佐八幡	佐藤 明	損害保険
宇佐八幡	瀧口 欣三	郵便局
宇佐2001	河野 満	食肉加工
2720JapanO.K.REC	近藤 洋俊	不動産仲介
肥後小国	杉本 真一	ホテル業
熊本平成	富永 結貴	生命保険
熊本江南	東 純一	仏壇墓石販売

寄付金のご協力感謝いたします。

マルチプル・ポールハリス・フェロー (六回)



上野 公則
日出ロータリークラブ

○ 物故会員

深く追悼の意を表しご冥福を祈ります。



佐藤 明
2020年9月23日逝去
(享年73歳)
ロータリー歴25年
宇佐八幡ロータリークラブ



采原 弘
2020年9月22日逝去
(享年59歳)
ロータリー歴7年
宇佐八幡ロータリークラブ



伊久美 寛志
2020年10月16日逝去
(享年87歳)
ロータリー歴51年
人吉ロータリークラブ